

+ ほっほっほ

福井赤十字病院

理念 人道・博愛の精神のもとに、県民の求める優れた医療を提供します。

基本方針 ◎患者様の人権と意思を尊重し、相互理解に基づく医療を遂行します。

◎医療の質の向上に努め、良質な医療を提供します。

◎地域医療機関との連携を推進し、一貫した医療の提供に努めます。

特集

インフルエンザ

小児科医師から

中村凱次 小児科部長

インフルエンザは、人の鼻やのどで増殖したインフルエンザウイルスが、せきやくしゃみとともに空気中に飛び散って、他人の鼻やのどに感染増殖して発症する感染症です。潜伏期は1～3日。熱は39～40°におよび、3～7日間続き、鼻汁、せき、のどの痛み、悪心、嘔吐、下痢、頭痛、関節痛、筋肉痛など多彩な症状を伴います。

最近数十年間は、Aソ連型、A香港型、B型が単独で、あるいは複数で、毎年冬期（11月～3月）に流行を繰り返しています。治療としては、発症後、48時間以内にA型ならアマンタジン、AとB両方に有効なオセルタミビル（タミフル）の服薬がすすめられています。なお、高熱時の解熱剤については、アスピリンは禁忌で、アセトアミノフェンが安全とされています。これ以外の解熱剤の使用については慎重な対応が望まれています。

内科スタッフから

インフルエンザは予防と早期治療が一番！

怖いウイルスにつけこまれないよう、次の点に注意！注意！

- ①人込みは避ける。
- ②外出はマスク着用。
- ③帰宅したらうがい・手洗い。
- ④十分な栄養と休養を。

そして予防接種をお早めに。不幸にして急な発熱・関節痛などに襲われたら…。病院を受診して適切な薬を飲みましょう。



薬剤部から

一柳哲也 薬剤師

インフルエンザの予防はワクチン接種が基本となります。治療薬は従来からあるシンメトレル錠に加え、近年、吸入薬のリレンザ、内服薬のタミフルが発売されました。これらの薬は、インフルエンザ様症状の発現から2日以内に投与を開始することが重要なので、インフルエンザに感染したと思ったらただちに受診しましょう。



検査部から

加藤幸久 係長

インフルエンザは、くしゃみや咳に含まれるウイルスを吸い込むことにより感染して、のどで増殖することにより発病します。検査は、主に増殖した部分を綿棒でこすり取ったものが検査材料となることから、発病初期であるウイルスの増殖が旺盛な時期の検査が最も重要です。当院では昨年度から採取セットを主たる外来に配置して、24時間の緊急検査として対応しています。



栄養課から

岩崎範子 課長

カゼなどの予防は規則正しい食事と休養ですね。消化が良く、水分の多いメニューにしましょう。今回はカゼかなと思ったときにお勧めの一品を紹介いたします。



【ポタージュスープ】

材 料 玉ねぎ、好みの野菜（種類多く）、バター、小麦粉、コンソメスープ、牛乳（生クリーム）、塩、胡椒。

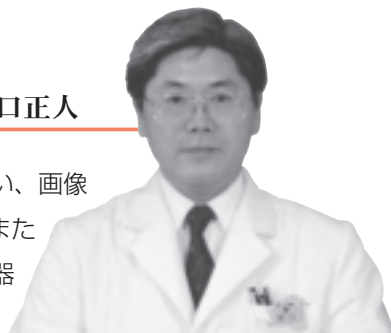
作り方 玉ねぎをみじん切りバターで炒める。野菜を適当な大きさに切り加えてさらに炒める。小麦粉を少々振り入れ炒めて、コンソメスープでやわらかく煮る。スープごとミキサーにかけ、鍋にもどす。牛乳または生クリームを加えて、塩、胡椒で味をととのえる。さあ、暖かいうちに召し上がれ。



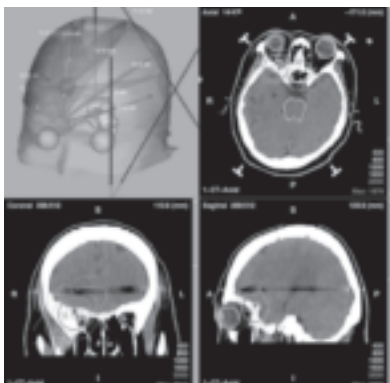
部門紹介

放射線科部

副院長兼放射線科部長 野口正人



放射線科部とは：X線写真撮影やCT・MRI・核医学・超音波などの検査を行い、画像を見て病気を診断したり、血管造影検査を行い薬を注入し病気を治療したり、また高エネルギー放射線を照射して癌などを治療します。医師6名、種々のX線機器を操作して写真・画像作成や治療に関わる診療放射線技師18名、患者さんを看護し検査や治療を補佐する看護師5名、受付・会計業務を行う事務職員3名が診療に従事しています。



目標：患者さんが安心して、スムーズに正確で安全な検査・診断・治療を受けられるように、また放射線被曝が少なくなるように、全員が常に心掛けています。

担当する特殊な治療：脳腫瘍や小肺癌の放射線手術、腫瘍や出血部の血管塞栓手術、ラジオ波を用いる癌の温熱治療や熱焼灼療法など。

診療について不安や疑問がある場合は、担当者が対応する体制を整えていますので、気軽にお尋ね下さい。

1・2・3月の行事予定

●家庭看護法一般講習

1月26日(日) 栄養管理棟3階講堂 9:30~16:00

●幼児安全法支援員養成講習

2月 8日(土) 栄養管理棟3階講堂 9:30~15:00

2月15日(土) 栄養管理棟3階講堂 9:30~15:00

2月22日(土) 栄養管理棟3階講堂 9:30~15:00



トピックス Topics

11月16日(土)に福井赤十字病院市民公開講座を開催しました。当講座は通算で7回目の開催になります。

今回は、『女性の病気についてもっと知りたい』というテーマで、産婦人科部長の岸淳二が、子宮筋腫、子宮内膜症、子宮癌などについて、わかりやすい内容でお話させていただきました。



当日は、たくさんの方にご出席いただきました。遠くは敦賀市や三方町からもお越しいただきました。

講座は出席者の方々の真剣なまなざしの中、開催。病気の原因や治療法などについて、写真や絵を使った、わかりやすい説明があると、会場からは日ごろ心配に感じていることや、疑問に思っていることについて活発な質問があり、熱のこもった雰囲気でした。

平成15年度は5月、8月、11月に開催する予定です。テーマは未定ですが、みなさまからのご要望が多いものを取り上げていきます。どうかお気軽にお越しください。

【お問合せ先：企画課】

福井赤十字病院医師外来診療割当表

部分は、午後
平成15年1月16日～(順不同)

科別	区分		月		火		水		木		金	
内 科	1 診	総合					豊岡 重剛 (糖尿病)	豊岡 重剛 (糖尿病)				
	3 診	初診 総合・新患	豊岡 重剛		宇都宮一正 丹尾 多希		林 正則 田口 吉孝		夏井 耕之		田口 吉孝	
	5 診	再診 再来 (予約外・処方・注射)	丹尾 多希 (総合再来) (予約外)		田口 吉孝 (総合再来) (予約外)		藤田 晴之 (総合再来) (予約外)		比嘉 敏明 (総合再来) (予約外)		夏井 耕之 (総合再来) (予約外)	
	6 診	再診 総合・血液 (予約)	神谷 健一 (血液)		神谷 健一 (総合再来)	丹尾 多希 (総合再来)	神谷 健一 (血液)		神谷 健一 (血液)	豊岡 重剛 (再来)	比嘉 敏明 (総合再来)	
	7 診	再診 総合・肝臓 腎臓・糖尿病(予約)	宇都宮一正 (腎臓)	宇都宮一正 (総合)	林 正則 (総合)	林 正則 (総合)	稲邑 克久 (肝臓)		林 正則 (総合)	林 正則 (腎臓)	稲邑 克久 (肝臓)	
	8 診	再診 総合・糖尿病 甲状腺・膠原病(予約)	夏井 耕之 (甲状腺)	夏井 耕之 (肥満)	豊岡 重剛 (糖尿病)	豊岡 重剛 (糖尿病)	夏井 耕之 (糖尿病)	夏井 耕之 (糖尿病)	田口 吉孝 (糖尿病)		丹尾 多希 (総合)	
循環器科	初 診		下條 途夫		坪川 明義		下條 途夫		吉田 博之		血澤 克彦/松久 誠治	
	再 診		吉田 博之	吉田博之・血澤克彦/松久誠治	下條 途夫	下條 途夫			坪川 明義	坪川 明義	下條 途夫	下條 途夫
精 神 科	診 療		村田 哲人(1・3週) 大森 晶夫(2・4週)									
消化器科	診 療		西川 邦寿		永井 勝也		西川 邦寿		畑 正典		西川 邦寿	
			畑 正典		宮地 英生		畑 正典(第1.3.5週) 宮地 英生(第2.4週)		宮地 英生		永井 勝也	
中 央 内視鏡室			永井 勝也・金井 昌代 山本 広幸・宮地 英生・稲邑 克久		西川 邦寿・畑 正典 金井 昌代・稲邑 克久		畑 正典/宮地 英生 永井 勝也・金井 昌代・青竹 利治		西川 邦寿・永井 勝也 金井 昌代・丹尾 多希		畑 正典・宮地 英生 金井 昌代	
中 央 超音波室			左合 直・小坂 信之 田中 文恵・青竹 利治・村田 徹		小坂 信之・坂井 豊彦 根来 慶春		有園 茂樹・小坂 信之 藤井 秀則・馬場園 豊		左合 直・有園 茂樹 根来 慶春・稲邑 克久		坂井 豊彦・有園 茂樹 青竹 利治・村田 徹・馬場園 豊	
呼吸器科	1 診		赤井 雅也		五十樓理恵		赤井 雅也(新患)		五十樓理恵・小笠原美華(新患)		山口 将史(新患)	
	2 診		長谷 光雄(新患)		中村 保清(新患)		中村 保清		長谷 光雄		赤井 雅也	
	3 診		山口 将史		長谷 光雄		長谷 光雄		山口 将史		中村 保清	
	再 診・午 後				(睡眠時無呼吸外来)							
	午 後		(予約再診)		(予約再診)		(予約再診)		(予約再診)		(予約再診)	
呼 吸 器 外 科	1 診		山中 晃・平井 隆(交代制)		山中 晃		山中 晃・平井 隆(交代制)		平井 隆		山中 晃	
	2 診				平井 隆				森川 洋匡			
小 児 科	1 診		中村 凱次		林 修平		中村 凱次		渡部 基信		林 修平	
	2 診		渡部 基信		西村 光敏		平城 徹		西村 光敏		平城 徹	
	3 診		西村 光敏						林 修平		渡部 基信	
	午 後		(慢性腎) 林 修平		(アレルギー) 中村 凱次		(神経)1・3・5週 中村 凱次 (一ヶ月検診)2・4週 渡部 基信 (予防注射)西村 光敏		(気管支喘息・夜尿症) 中村 凱次		(乳児検診)渡部 基信 (予防注射)西村 光敏 (育児外来)予約制	
外 科	1 診		田中 猛夫		広瀬 由紀		松下 利雄		田中 猛夫		松下 利雄	
	2 診		馬場園 豊		村田 徹		田中 文恵		青竹 利治		藤井 秀則	
	3 診		広瀬 由紀		藤井 秀則		山本 広幸		田中 文恵		山本 広幸	
	午 後						(乳腺外来)				(乳腺外来)	
	午 後		(ストーマ外来)									
整形外科	1 診		玉木 茂行		高塚 和孝		武田 拓之		中山 憲		高木 治樹	
	2 診		中山 憲		高木 治樹		中村伸一郎・北折 俊之(交代制)		玉木 茂行		高塚 和孝	
	3 診		術後外来		中村伸一郎		術後外来		北折 俊之		武田 拓之	
	午 後				(リウマチ・関節外来) (脊椎外来)				スポーツ・小児整形外科			
脳 神 経 外 科	1 診		徳力 康彦		細谷 和生		時女 知生(脳卒中)		徳力 康彦(脳卒中)		細谷 和生(脳卒中)	
	2 診		中村 威彦		中村 威彦		横山 洋平		時女 知生		地藤 純哉	
	午 後						(脳卒中外来)		(脳卒中外来)		(脳卒中外来)	
神経内科	午前(初診・予約外)		近藤 誉之(脳卒中外来)		阿部 十也(脳卒中外来)		阿部 十也		近藤 誉之		近藤 誉之	
	午 前(予約)		筒井 広美		近藤 誉之		濱野 忠則		阿部 十也		近藤 誉之・松本 理器(AM9:00)	
	午 後(予約)		筒井 広美				近藤 誉之		阿部 十也			
皮膚科	1 診		是枝 哲		是枝 哲		鈴木利栄子		是枝 哲		是枝 哲	
	2 診		猪口奈緒子		鈴木利栄子		猪口奈緒子		猪口奈緒子		鈴木利栄子	
	初 診・処 置		鈴木利栄子		猪口奈緒子		是枝 哲		鈴木利栄子		猪口奈緒子	
泌尿器科	午 後		是枝 哲		(形成外科)		鈴木利栄子		猪口奈緒子			
	1 診		三原 信也		塚原 健治		四柳 智嗣		三原 信也		四柳 智嗣	
	2 診		塚原 健治		三原 信也		塚原 健治		四柳 智嗣		塚原 健治	
	3 診		杉本 和弘		四柳 智嗣		杉本 和弘		杉本 和弘		杉本 和弘	
	午 後				(神経因性膀胱外来) (カテーテル外来)				(神経因性膀胱外来) (カテーテル外来)			
産婦人科	1 診(婦人科)		岸 淳二		山田 良(不定期)		横田 浩美		宮崎 好一		岸 淳二	
	2 診(婦人科)		三木 通保		横田 浩美						三木 通保	
	3 診(産 科)		横田 浩美		宮崎 好一		岸 淳二		三木 通保		宮崎 好一	
	午 後						(腫瘍外来)予約制					
	(妊婦検診)		三木 通保				横田 浩美				宮崎 好一	
眼 科	1 診		鈴木 和代(新患)		小堀 朗		鈴木 和代		小堀 朗		小堀 朗	
	2 診		田中 朋子		田中 朋子・谷 周造		長谷川知絵(新患)		鈴木 和代・長谷川知絵		田中 朋子(新患)	
	3 診		長谷川知絵		唐松 純(新患)		谷 周造		谷 周造(新患)		唐松 純	
	4 診		唐松 純		谷 周造				長谷川知絵			
耳 鼻 咽 喉 科	1 診		須藤 正治		須藤 正治		岩井 浩治		須藤 正治		須藤 正治	
	2 診		窪 誠太		岩井 浩治		窪 誠太		窪 誠太		岩井 浩治	
	3 診		岩井 浩治		窪 誠太・岩井 詔子		須藤 正治		岩井 浩治・岩井 詔子		窪 誠太	
	午 後		(甲状腺・腫瘍外来…予約制)				(副鼻腔・滲出性鼻炎外来…予約制)				(学童外来…予約制)	
放射線科	診 療		AM:野口 正人・PM:根来 慶春		PM:根来 慶春		根来 慶春		PM:野口 正人		AM:野口 正人・PM:野口 正人/根来 慶春	
	透 視		根来 慶春・松下 利雄(村田 徹)		有園 茂樹		坂井 豊彦・広瀬 由紀		野口 正人		左合 直・田中 文恵	
歯 科	1 診		山田 和人		山田 和人		山田 和人		山田 和人		山田 和人	
口腔外科	2 診		水谷 豪		水谷 豪		水谷 豪		水谷 豪		水谷 豪	

編集後記

一段と寒くなって参りましたが、みなさま力ぜなどひいていませんか。今回の「ほやほや」は“インフルエンザ”を特集しました。これで予防はバッチリですね。えっ？もうかかってまった？そんな方は、ポタージュスープでも飲んで、はやく元気になってくださいね。それでは次号もお楽しみに。

事務局.N.T

「ほやほや」第3号

2003.1 発行 広報委員会

福井赤十字病院

〒918-8501 福井市月見2丁目4番1号
TEL.0776-36-3630(代) FAX.0776-36-4133
URL:http://www.fukui-med.jrc.or.jp/
E-mail:webmaster@fukui-med.jrc.or.jp